

# 共生

完全参加と  
平等  
〔第55号〕  
KYOSEI  
きょうせい

発行所 社会福祉法人  
山梨県障害者福祉協会  
発行責任者 竹内 正直  
事務所 甲府市北新一丁目2-12  
(山梨県福祉プラザ1階)  
TEL055-252-0100(内)  
FAX055-251-3344

## 新県立図書館と甲府駅北口を直結する連絡歩道橋 (ペDESTリアンデッキ)の設置について知事へ要望

去る7月24日、山梨県障害者福祉協会の竹内理事長、副理事長の山梨県てをつなぐ育成会の望月雄三会長、同じく山梨県精神障害者家族会連合会の青沼高徳会長、同じく山梨県身体障害者連合福祉会の浅野伸二会長、また山梨県聴覚障害者協会の仁科加代子理事、山梨県視覚障害者福祉協会の長澤誠会長も同行して、山梨県教育長室において、松土清教育長に知事への要望書を手渡しました。席上竹内理事長は、「甲府駅北口は、県都の顔、障害者や高齢者にやさしい、高い利便性を持つために、新県立図書館と甲府駅北口を直結する連絡歩道橋(ペDESTリアンデッキ)の設置については是非検討願いたい。ユニバーサルデザインの推進や障害者の社会参加の支援のためにも必要である。」と発言しました。これを受けて松土教育長は、「要望の内容は、知事さんにきちんと伝える。」と答えました。要望書の全文は、以下のとおりです。



### 新県立図書館と甲府駅北口を直結する連絡歩道橋(ペDESTリアンデッキ)の設置について(要望)

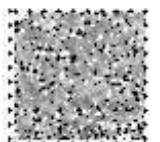
横内知事におかれましては、日頃障害者福祉の向上に特段のご配慮、ご支援を賜りまして深く感謝申し上げます。

新県立図書館の建設につきましても、甲府駅北口の県有地ということで、障害者にとりまして、大変利便性の高い場所であるところから、関係者一同大変喜んでおりました。とりわけ、基本設計の段階で新県立図書館建設室からも相談や意見を求められるなど、さすがに新しく策定された「新やまなし障害者プラン」にあるユニバーサルデザインの推進や障害者の社会参加の支援の中の外出や移動等の支援に十分配慮が行き届いていると感謝申し上げていたところでございます。

ところが、去る6月県議会の一般質問の中で、新県立図書館と甲府駅北口を直結する連絡歩道橋の設置は、困難との答弁がありました。

私どもは、新県立図書館の入り口部分が、基本設計の段階の説明で、少し手狭ではないかと感じておりましたが、連絡歩道橋が設置されるのであれば、その辺の状況も解消可能かと思っておりました。その連絡歩道橋が設置されないということになると、障害者にとりまして、ひいては一般県民にとってもユニバーサルデザインとしての大事な機能が損なわれ、大変に利便性が落ちることになります。その上甲府駅北口に建設される魅力も半減されるものと思われまます。

横内知事におかれましては、障害者、高齢者、子どもたちにとって安全でやさしいまちづくりの推進になる連絡歩道橋の設置につきまして、再度ご検討のうえ、是非とも要望にお応えいただけますようお願い申し上げます。



## 第9回 全国障害者スポーツ大会出場選手決定

平成21年10月10日(土)～12日(月)に新潟県において開催される、第9回全国障害者スポーツ大会に山梨県の代表として出場する山梨県選手団が決定いたしました。10月の大会本番までの期間に、5日間の強化練習を小瀬スポーツ公園と富士北麓公園で行い、大会に臨みます。

以下に、第9回全国障害者スポーツ大会山梨県選手団のご紹介をいたします。

陸上競技：菊島 巧、小宮山浩司、田中誠治、小佐野章、芦澤文久、井戸野伸也、石黒耕一、村松めぐみ、吉田 太、中澤 仁

フライングディスク競技：関戸郁子、村田麻里、堀内弓誇、小林弓恵

卓球競技(STT)：塩田公一、井口靖也

水泳競技：青木真弓、小池早由里

ボウリング競技：佐藤直哉、入間川良平



## 第20回 障害者の主張大会 出場者募集

日頃「こんなことを感じている」「こんな夢がある」など多くの人々に知ってもらいたい、分かって欲しいことを、自分自身の言葉で発表してみませんか？ ぜひ皆さんの主張を聞かせてください!!

開催日：平成21年12月6日(日)午後1時から

開催場所：山梨県立文学館講堂

募集資格：山梨県内に在住の18歳以上(平成21年4月1日現在)の障害を持つ方

作文内容：テーマは自由です。作文は未発表のものとしします。

\*\*\*\*\* 応募作文はご返却できませんのでご了承ください。\*\*\*\*\*

応募方法：平成21年10月1日(木)～平成21年10月23日(金)までに「住所」「氏名(ふりがな)」「連絡先」「障害者手帳のコピー」を添えて、(副)山梨県障害者福祉協会事務局へ提出ください。(郵送可)

## 県民の日事業 (11月14日(土)～15日(日))

明治4年11月20日に甲府県から山梨県に改められたのをご存知でしたか？

「県民の日」事業は、昭和61年に制定されて以来、毎年11月20日に記念行事やさまざまな協賛事業等が行われ、24回目となります。市町村や企業がブースを出展し、多くの県民が訪れます。山梨県福祉ふれあい会議として、「ふれあいマーケット」(2日間)・「ふれあい芸能まつり」(14日)を、山梨県障害者スポーツ協会として、「はばたけスポーツ交流のつどい」(15日)を開催します。

## 山梨県福祉ふれあい会議総会開催

山梨県福祉ふれあい会議総会が、7月11日(土)午後2時30分より、福祉プラザ4階にて行われました。議題として、役員改選、平成20年度事業報告及び収支決算報告について、平成21年度事業計画(案)及び収支予算(案)について議論されました。

### 結婚相談について

山梨県内に在住の身体障害者の方を対象に、山梨県から委託を受けて進めている県下唯一の結婚相談事業です。

専用の相談室を用意しております。お気軽にお電話下さい。

電話 **055-252-0100**

### 障害者110番

障害者・家族・関係者の相談に応じます。

火～土 AM9:00～PM4:00

弁護士無料相談(要予約)

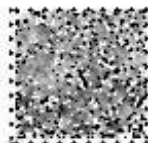
毎月第3火曜日の

PM1:30～4:30

☎ **055-254-6266**

FAX **055-251-3344**





## 第12回 障害者文化展開催

平成21年9月3日(木)から9日(水)までの6日間山交百貨店において第12回山梨県障害者文化展が開催されました。

今年は参加者・作品数が昨年よりも増え、会場全体が素敵な作品で埋め尽くされました。

来場者の方からは、作品から伝わるエネルギーに「感動と勇気をもらった」との感想をいただきました。

第12回山梨県障害者文化展受賞者は次のとおりとなっております。知事賞：西川とし子(手芸) 回生堂病院デ



イケア(工芸) 市川三郷町精神障害者デイケア「いこいの家」(陶芸) 深沢富雄(絵画) 桑原 修(書道) 古屋鈴子(文芸) ぎんが工房生活介護(その他) 議長賞：高石とよ子(手芸) 羽村千鶴(工芸) 泉真理矢様(陶芸) 早野 實(絵画) 内藤紋子(書道) 今福和人(文芸) 石黒八郎(その他) 教育長賞：須田 康矢(絵画) 藤井 弘光(絵画) 小林 翔太(絵画) 理事長賞：白石 浩二(手芸) 押し花クラブ(工芸) なしのみ陶芸班(陶芸) 太陽グループ(絵画) 深沢一正(書道) 長田直樹(文芸) B2病棟共同作品(その他) 入選：キルト職人(手芸) 小野保子(手芸) 木曜美女グループ(工芸) クローバー(工芸) 市川三郷町精神障害者デイケア「いこいの家」(陶芸) 小太刀恵子(陶芸) 高野紀一(絵画) 壺屋和子(絵画) 廣瀬 巧(書道) 清水政彰(書道) 佐野良子(文芸) 富士元正輝(文芸)

## 富士東部ITサポートセンターについて

平成21年4月からパソコンを活用している障害者の方たちからの要望により、支援拠点を甲府市内だけではなく、富士東部地域にも設けることになりました。

毎週火曜日、午前10時30分から午後3時30分まで山梨県福祉保健部富士ふれあいセンターの図書室をお借りして(住所：〒403-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1) 障害者ITサポートセンターを開所しています。

4月の事業開始からこれまでに21件、計68名のかたを対象にパソコントラブル、基礎操作の学習などを行っています。

パソコンをお持ちでない方でも参加できます。是非ご利用下さい。

ご利用には事前に予約が必要となります。

### ◆予約受付◆

翌週の火曜日の利用の場合、金曜(午後4時)まで、電話、FAX、E-Mailで予約ください。

## 山梨県障害者福祉協会のホームページについて



サクサク動くと好評のHP

今年度、当協会のホームページ(以下HP)がNPO法人バーチャル工房やまなしの協力を得てリニューアルされ、そのアクセシビリティの高さから以前より増して他県のユーザーや、障害者の方からのご意見やご要望をHPを通して頂けるようになりました。当協会の年間を通した事業、イベントなども閲覧できるようになっていますので、是非ご利用下さい。

ホームページアドレス

<http://www.sanshoukyou.net/>



## 平成21年度相談員合同研修開催

9月26日(土) 笛吹市スコレーセンターにおいて、「平成21年度身体障害者相談員・知的障害者相談員・障害者団体役員及び福祉ふれあい会議会員合同研修」が開催されました。「障害者の差別とどう向き合うかー障害者権利条約の批准とあらゆる差別のない社会をめざしてー」をテーマに東洋女学院大学の石渡和実教授よりご講演をいただきました。石渡先生は障害者問題のスペシャリストで、JDF(日本障害フォーラム)のメンバーでもあり、障害者関係の著書も多く執筆されています。また、権利条約の国内批准についても最先端の専門性の高い内容をわかりやすい言葉でお話いただきました。参加者は熱心に聞き入り、質問も活発に出され、相談員・関係者の活動に大変有意義な研修となりました。



## 財団法人 全日本ろうあ連盟創立60周年記念映画「ゆずり葉」

聴覚障害者を取り巻く環境は、昔と今では大きく変わってきています。昔と今の背景を盛り込みながら、聴覚障害者ふた組の恋人達の状況を映画制作に作られました。昭和40年代は、聴覚障害者に対する偏見や差別がたくさんあり、人間としての尊厳の確立のために、聴覚障害者が自立できる法律や環境を作るために国や世間に要求を続けてきました。その結果、昔と比べて聴覚障害者に対する理解が広まり、自立できる環境が広がってきました。そんな聴覚障害者の歴史があることをぜひ皆さんにもぜひ知ってほしいです。なお、この映画には手話と日本語字幕がついています。

●前売券：大人 1,200円、高校生以下 800円 ●当日券 大人 1,500円、高校生以下 1,000円

10月18日(日) 受付：午後12時半～ 上映開始：午後1時半～ 場所：富士河口湖町勝山ふれあいセンター

11月6日(金) 受付：午後6時～ 上映開始：午後6時45分～ 場所：山梨県立文学館

12月6日(日) 受付：午後12時半～ 上映開始：午後1時半～ 場所：増穂町文化会館

平成22年1月9日(土) 受付：午後12時半～ 上映開始：午後1時半～ 場所：東京エレクトロン 韮崎文化ホール

【申込・連絡先】 社団法人山梨県聴覚障害者協会

FAX055-226-3310 TEL055-226-4450 E-mail: yrk33@dream.ocn.ne.jp

## 福祉プラザ車椅子用スロープの改修工事はじまる

福祉プラザの長年の懸案であった車椅子用スロープの改修工事が、8月27日から始まっています。

この工事は、傾斜の緩い車椅子用スロープを新たに一本新設し、障害者用の駐車場も2台新設、現スロープも途中に踊り場を設けるなど、より車椅子利用者の利便性に配慮したものになっております。

また、山梨県障害者福祉協会団体交流室側の出入口も自動ドア、庇を設置するなどより利用し

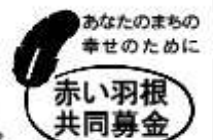
やすくなります。工期は、12月18日までで、団体交流室の利用に、工事の騒音等で支障がですが、よろしくご理解をお願いします。

## 赤い羽根共同募金 運動始まる

### 地域の福祉・みんなで参加

をスローガンに赤い羽根共同募金運動が全国一斉に10月1日より展開されます。

皆様のご協力をお待ちしています。



**10月1日 ▶ 12月31日**



委員長 山口 充宏(手をつなぐ育成会)

委員 梶原 剛(山梨協) 小林 勝夫(精家連)

森田 次郎(山身連) 仁科加代子(山梨協)

斉藤 玉木(事務局)